

令和6年度第38回JOC全国都道府県対抗中学バレーボール大会

兵庫県選抜選考会および地区選抜選考法について

1. 1次選考会

日 時	令和6年 7月30日(火) 9:00 開会式
会 場	ベイコム総合体育館 メインアリーナ3面 サブアリーナ1面
競技規定	(1) ルールは令和6年度(公財)日本バレーボール協会制定6人制競技規定による。 (2) 試合は男女とも検定5号球を使用する。(男子:ミカサ 女子:モルテン) (3) 選手は自チームのユニフォームを着用する。 (4) ネットの高さは、男子:2m43cm 女子:2m24cm とする。

- 選考会
- ・選考委員は、男女各チーム監督、コーチ、マネージャー、専門委員長、副部長とする。また、強化事業として特別コーチを招致しているときは、特別コーチを選考委員に任命する場合がある。
 - ・選考される選手は、身体能力や技術が優れているとともに、兵庫県代表にふさわしい人物であること。
 - ・男女各24名を選び、選考された者には、(一財)兵庫県バレーボール協会より優秀選手賞を授与する。(表彰は二次選考会にて行う。)
 - ・JOC都道府県対抗中学バレーボール大会の主旨を十分に理解して選考する。
 - ・全国長身者発掘育成合宿参加者は2次選考会まで選考すること。
 - ・最終選考時は、同一校及び同一クラブチームに所属する選手は3名以内でないといけないことを考慮して、一次選考を行うこと。
 - ・下級生を選考するときは、必ず試合に出場させるべき選手であること。

- その他
- ・スタッフ紹介のための簡単な開会式を行う。
 - ・審判は相互で行う。チームスタッフ同士で話し合うこと。ただし、審判講習の実技講習時は、受講者が審判を行う場合がある。その際、試合中に審判員が交代する場合がある。
 - ・アシスタントレフェリーは、阪神地区の生徒で行う。
 - ・チームスタッフは3名とするが、審判の研修等で複数になってもよい。(スタッフと兼任し、講習会は複数名の参加も可能)
※ 近畿総体の審判派遣の者は審判講習会に参加し、研修を行うようにすること。
 - ・保護者、観戦者の制限はなし。
 - ・試合は25点制1セットマッチ(デュースあり)で、午前中にグループ戦を、午後からトーナメント戦を行う。

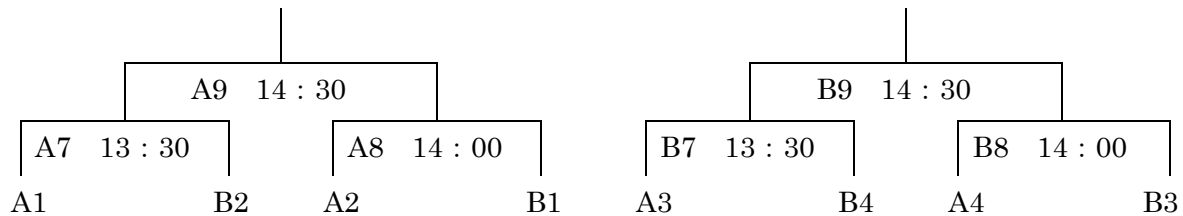
【タイムスケジュール】

- 8：30 役員集合（県役員、地元役員、阪神選抜、準備の生徒は入場）
- 8：40 県役員打ち合わせを控室にて行う
- 8：45 一般開場
- 9：00 開会式（9：35までは男女ともにメインアリーナにてフリー練習。）
- 9：35 第1試合の合同練習
- 9：40 第1試合開始
- ※ 8：50～9：30 サブアリーナにてラインジャッジ講習会を行う。
- ※ 設定時間までは次の試合を始めない。試合終了後はボールを使つての練習可とする。

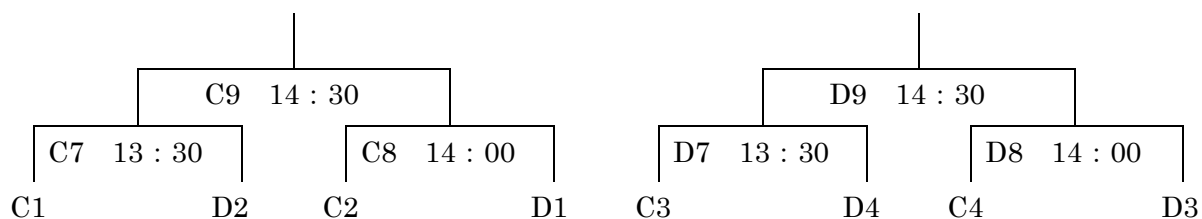
【対戦表】

午前	リーグ戦	Aコート	Bコート	Cコート	Dコート
①	9：40～	1 vs 2	5 vs 6	1 vs 2	5 vs 6
②	10：10～	3 vs 4	7 vs 8	3 vs 4	7 vs 8
③	10：40～	1 vs 3	5 vs 7	1 vs 3	5 vs 7
④	11：10～	2 vs 4	6 vs 8	2 vs 4	6 vs 8
⑤	11：40～	1 vs 4	5 vs 8	1 vs 4	5 vs 8
⑥	12：10～	2 vs 3	6 vs 7	2 vs 3	6 vs 7

【男子決勝トーナメント】



【女子決勝トーナメント】



2. 地区選抜について

別紙、「地区選抜の方法について」を参照すること。